

## 算数オンライン塾 9月18日の問題 解説

(1) ①⑤⑩で始まって、①、⑤、⑩の順に1枚ずつ増えていきます。

すなわち

①⑤⑩

①①⑤⑩

①①⑤⑤⑩

①①⑤⑤⑩⑩

①①①⑤⑤⑩⑩...

ですから、 $3+4+5+\dots+9=42$ になるので、  
最後は1円5円10円それぞれ3枚ずつで終わります。

上の並び方で言えば7回です。

1円は1、2、2、2、3、3、3なので、16枚。

5円は1、1、2、2、2、3、3なので14枚。

10円は1、1、1、2、2、2、3、なので12枚。

$$1 \times 16 + 5 \times 14 + 10 \times 12 = 16 + 70 + 120 = 206$$

(答え) 206円

(2)

10円玉は1、1、1、2、2、2、3、3、3と増えていきます。

487枚ですから、 $3 \sim A$ までだと  $(3+A) \times (A-2) \div 2 = 487$

$A$ にあてはまる数が30だと  $33 \times 28 \div 2 = 462$

31だと  $34 \times 29 \div 2 = 493$ ですから、この間です。

それぞれ10枚がそろったとき、10円玉は  $45 \times 3 + 10 = 145$ 枚

その次の段は①が11個、⑤が10個で、21個になるから、残り10円が4

枚。したがって  $145 + 4 = 149$ 枚

(答え) 149枚